

放火火災の防止に向けて

～ 放火火災防止対策戦略プラン ～

(別 冊)

平成16年12月

放火火災防止対策検討会
消 防 庁 予 防 課

～ 放火火災防止対策戦略プランの別冊について ～

「放火されない環境づくり」を地域ぐるみで目指すに当たって、①地域の現状把握、②放火火災防止の目標の設定、③必要な対策の実施、④実施した対策の効果の評価、という一連のプロセスを継続的に行っていくことが重要となります。

平成16年12月に放火火災防止対策検討会(委員長：小出東京大学教授)がとりまとめた報告書「放火火災の防止に向けて ～放火火災防止対策戦略プラン～」には、放火火災の防止に向け、考え方、取組み方、評価方法等が詳細に記載されていますが、放火火災防止対策検討会では、実際に地域の皆さんが具体的に取組む際に最低限必要となる内容について抜粋し、取組みを促進するための「別冊」を作成しました。

この冊子は、報告書の第2編の内容を中心に作成されていますが、必要な部分をコピーして、記入や簡単な計算を行うことにより、パソコンやインターネットなどのコンピュータ環境を用いなくても、地域の現状や必要な対策が容易に把握できるようになっています。

それでは、地域の一人ひとりが火災予防に対する高い意識を持って、放火火災防止対策戦略プランを実施することにより、安全で住みよい街づくりができるように頑張りましょう。

◆冊子の内容

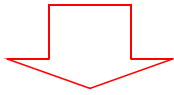
- ・ 消防機関が活用する際の目標設定方法の例（具体論） p 2 ～ p 3
- ・ 具体的な使用方法 p 4
- ・ 個人が取組む場合 p 5 ～ p 8
【評価シートA、採点票、評価結果票、対策集例】
- ・ 事業所が取組む場合 p 9 ～ p 12
【評価シートB、採点票、評価結果票、対策集例】
- ・ 地域（自治会、町内会、商店街等）が取組む場合 p 13 ～ p 18
【評価シートC、採点票、評価結果票、対策集例】

1. 消防機関が活用する際の目標設定方法の例(具体論)

個人や地域における具体的な取組み方法については、消防本部等がさまざまな工夫を重ねながら放火火災防止対策を講じていることから、必ずしも以下に述べる手順に拘束される必要はないが、放火火災防止対策戦略プランが意図する目的の達成のために有効と考えられる手順について、消防署を一つの単位とした具体的な目標設定方法の例について以下のとおり示した。

項 目	〔 内 容 〕
①管内の放火火災の発生状況の把握	過去5～15年の放火火災件数を町内会や自治会等の単位毎に把握する。その際、放火火災情報地図を活用しつつ、管内の平均、消防本部の平均、全国平均と比較し、重点的に取組むべき地域（町内会等）をリストアップする。
②管内の放火火災件数の削減目標の設定	管内の平均値を今後〇年で〇%削減する。 （例：5年で15%、3年で10%など）
③放火火災防止対策を具体的に講じる地区の選定	①でリストアップした地域を中心に、 ②の削減目標の達成に必要な地区を選定する。 （管内の放火火災件数の分析をもとに、重点的に対策を講じることが効果的な地区を選定）
④具体的に講じる地区の削減目標を設定	②の管内全体の削減目標を達成するために、 ③の具体的地区で達成すべき削減目標を設定する。（◆◆地区で今後〇年で■%） （例：5年で25%、3年で12%など） （②の目標よりも大きめの数値目標とする。）

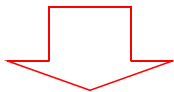
⑤地区の代表への説明会を実施



個人情報保護等に十分配慮しつつ、地区の放火火災の発生状況について、放火火災情報地図を活用しながら、具体的な事例も含めて説明する。その後、地域自らが「放火されない環境づくり」を進めることについて丁寧に説明し、削減目標の提示とプランによる取組みを促す。

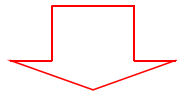
⑥地区単位でプランによる評価を実施し、データを回収

⑦点数化した上で、評価を行い、対策の説明・実施



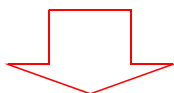
評価シートを用いた分析を地域自らがを行い、その分析結果を具体的な数字として示す。併せて、必要な対策について、管内の放火火災防止対策の実施状況や関係機関との連携も勘案しつつ、地区を決定し、実際に取組みを行う。

⑧半年後、1年後等の状況を把握し、継続実施



春秋の全国火災予防運動、防災の日等の定期的な機会を捉え、対策の効果を数字で具体的に確認し、その効果を分析する。結果について地区に伝えて継続実施の動機付けを行うとともに、進捗状況を勘案しつつ必要な対策の追加を行う。

⑨目標期間終了後の評価



削減目標の設定期間の経過後の評価を行う。
(必要に応じ適切な方法により公表等を行う。)

①管内の放火火災の発生状況の把握に戻って、継続的に①～⑨を実施する

2 具体的な使用方法

前記⑥⑦に記述される具体的な使用方法について、個人用、事業所用、地域用に区分し、以下のとおり示したので、この手順に従って使用してください。

- ※ 評価シートAは、【個人】を対象としたものです。
- 評価シートBは、【事業所】（事業所の防火管理者や施設管理を担当する職員）を対象としたものです。
- 評価シートCは、【地域】（自治会・町内会・商店街等を管理する地位の方）を対象としたものです。

4

評価シート内の質問項目に沿って回答して下さい。



評価シートでチェックした事項を、採点票で採点を行ってください。各小項目に設定されている配点を中項目ごとに集計し、合計点欄に記入してください。



採点票により計算した中項目ごとの合計点数を、レーダーチャート上に転記してください。そして、中項目ごとに点数の位置を各々結んでください。



レーダーチャートに表示された自己評価結果から、評価の低い中項目について対策集例を参考にして、放火防止対策を講じさせてください。

評価シートA 【個人用】 評価シートB 【事業所用】 評価シートC 【地域用】

p 5

p 6

p 7

p 8

p 9

p 10

p 11

p 12

p 13, 14

p 15, 16

p 17

p 18



○ 評価シートA（個人用）

A. あなたのお宅の放火火災に対する危険度の評価シート



以下の質問に答えて、放火火災に対するご自分の家の危険度をチェックしてみましょう。

	質問	回答
1	前面道路は、主として近隣者だけが通行する道路ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	付近の道路は、深夜でも人通りがありますか？	<input type="checkbox"/> 多少・かなりある <input type="checkbox"/> ほとんどない
3	建物前面の道路には、街路灯が設置されていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	自宅付近で放火が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	<input type="checkbox"/> 発生したことがない <input type="checkbox"/> 発生したことがある
5	付近で暴力事件、ひったくり、痴漢等が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	<input type="checkbox"/> 発生したことがない <input type="checkbox"/> 発生したことがある
6	門扉には夜間鍵をかけていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ・門扉がない
7	道路に面した車庫や物置には夜間鍵をかけていますか？	<input type="checkbox"/> はい・道路に面した車庫や物置がない <input type="checkbox"/> いいえ
8	敷地内に他人が簡単に入りにくくなっていますか？	<input type="checkbox"/> 入りにくい <input type="checkbox"/> 入りやすい
9	深夜でも玄関灯や門灯をつけていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ・玄関灯や門灯がない
10	長期に留守する際、新聞配達を止める、室内の照明を点灯させておく等、放火対策として心がけていることはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
11	侵入監視センサー、熱線センサー付き照明器具のいずれかを設置していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
12	建物のまわりや共用の廊下・階段に、新聞や雑誌等の燃えやすいものは置いてありませんか？	<input type="checkbox"/> 置いていない <input type="checkbox"/> 置いている
13	ごみは回収日の決められた時間帯に出すようにしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
14	自転車・バイクのカゴ等に、燃えやすいものを放置しないよう心掛けていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
15	郵便受けの新聞等は早目に取り込んでいますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
16	車両・バイク・自転車には、ボディーカバーを使用していますか？	<input type="checkbox"/> 車両を使用していない・防災製品のボディーカバーを利用している <input type="checkbox"/> 通常のボディーカバーを使用している
17	住宅用火災警報器を設置していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
18	火災発生時の119番通報について、家族や近隣と話し合ったことがありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
19	家庭内に消火器等を設置していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
20	消火器等の使用方法は、ご自分を含め家族の皆さんが知っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
21	付近に監視カメラ等の放火火災対策機器は設置されていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ・知らない
22	隣近所と気軽に声を掛け合っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
23	特に宿泊するような外出時には、隣近所へ声をかけていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
24	近隣者と放火火災防止の取り組みについて話し合ったことがありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
25	家族や近隣と放火火災防止のための話し合いをすることはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
26	地域で火災予防講習会等が開催される場合、参加しますか？	<input type="checkbox"/> できるだけ参加する <input type="checkbox"/> 参加しない

全ての回答欄にチェックを入れ終わりましたら、「採点票」を用いて採点してみましょう。 → 「採点票」へ進む

○ 採点票（個人用）



先ほどの評価シートA(個人用)でチェックした回答内容と、下表の回答内容が一致したものだけが得点することができます。

得点したものについては配点欄に○印を付け、そして、○印で囲んだ得点を中項目ごとに集計してみましょう。

中項目	質問番号 (小項目)	回答内容	配点	中項目ごとの 合計点
1 環境要因	1	はい	20	点
	2	多少・かなりある	19	
	3	はい	25	
	4	発生したことがない	18	
	5	発生したことがない	18	
2 敷地・建物への 侵入防止	6	はい	19	点
	7	はい・道路に面した車庫や物置がない	18	
	8	入りにくい	13	
	9	はい	20	
	10	はい	18	
	11	はい	12	
3 可燃物等の整理	12	置いていない	24	点
	13	はい	21	
	14	はい	17	
	15	はい	20	
	16	車両を使用していない・防災製品のボディーカバーを利用している	18	
4 火災の初期対応	17	はい	17	点
	18	はい	21	
	19	はい	21	
	20	はい	24	
	21	はい	17	
5 家族や近隣との 協力体制	22	はい	20	点
	23	はい	16	
	24	はい	23	
	25	はい	21	
	26	できるだけ参加する	20	

自由意見欄（回答を終えた感想等をご記入ください。）

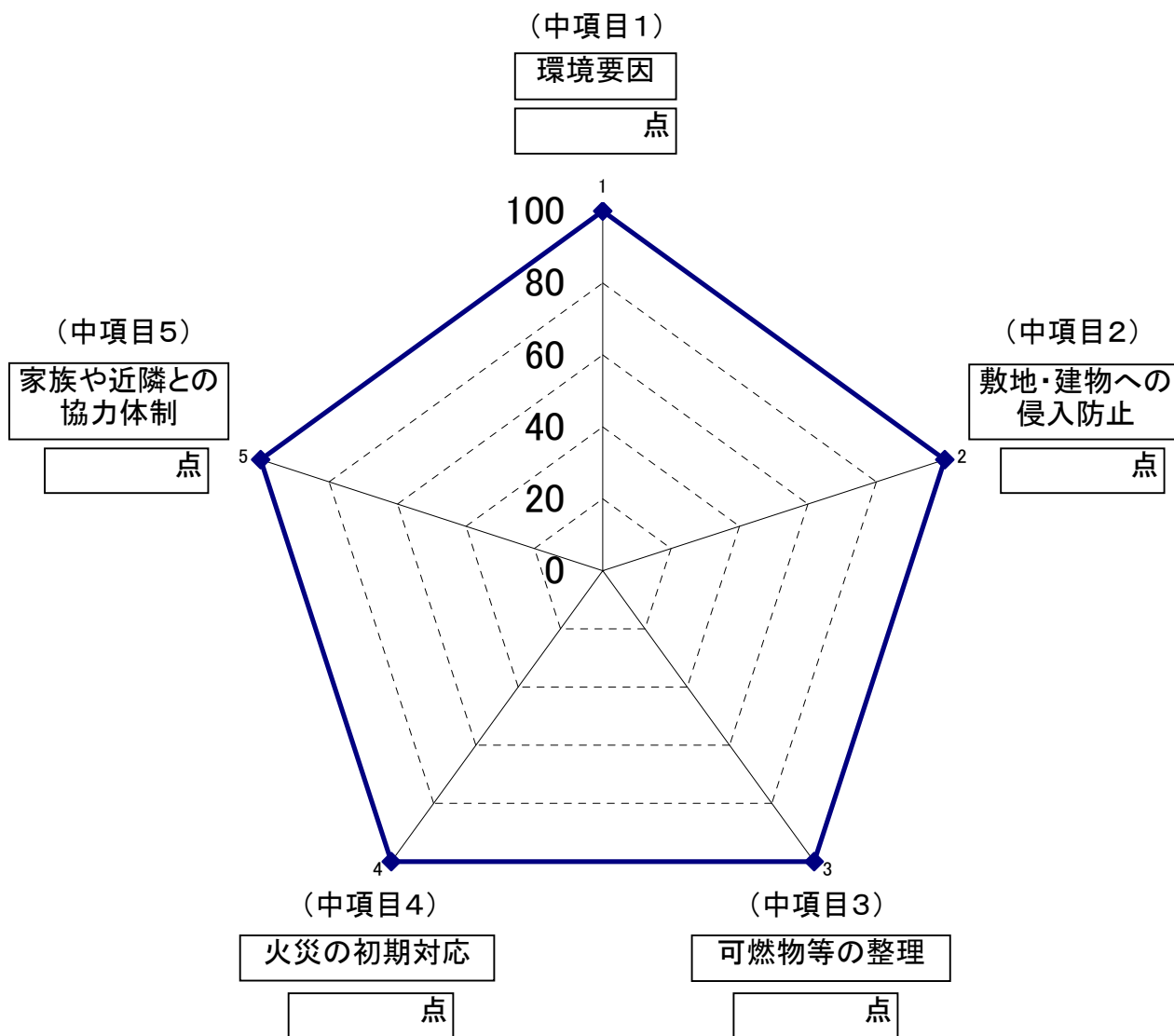
中項目ごとの合計点を記入し終えたら、「評価結果票」を用いてレーダーチャートに中項目ごとの合計点を転記し、自己評価してみましょう。 → 「評価結果票」へ進む

○ 評価結果票（個人用）

あなたのお宅の放火火災に対する危険度 評価結果

採点結果票の中項目の合計点をレーダーチャートに転記してみましょう。

そして、中項目ごとの合計点の位置を線で結んでみましょう。



得点の低い中項目については「対策集例(個人用)」を参考にして、有効な対策を講じましょう。

→ 「対策集例」へ進む

○ 対策集例（個人用）

A. あなたのお宅における放火火災の防止に向けた対策集例

中項目	対応策の具体例
1. 環境要因	<ul style="list-style-type: none"> ◆自治会が行うパトロールに参加する。 ◆地域における一声運動に心掛ける。 ◆街路灯の設置や玉切れの交換を自治会等に要望する。 ◆不審な通行人に気付いたら動向に注意する。 ◆放火監視機器設置済の表示を出す。
2. 敷地・建物への侵入防止	<ul style="list-style-type: none"> ◆門扉・車庫・物置等、夜間における施錠管理に心がける。 ◆容易に開錠されないための防犯ブザーを設置する。 ◆建物や敷地に死角をつくる要因となる物の整理整頓を行う。 ◆死角となる箇所に侵入監視センサー等を導入する。 ◆これらの機器が作動した場合の初動対応について把握しておく。 ◆地域連携の警戒パトロールに参加する。 ◆玄関先を明るくするための照明器具の導入を進める。 ◆長期間留守にする場合には、新聞配達を止めるようにする。 ◆長期間留守にする場合には、近隣住民への声かけを行う。 ◆チェーンロックを使用する。 ◆インターホンシステムを導入する。 ◆建物外壁の不燃化と補修を行う。
3. 可燃物等の整理	<ul style="list-style-type: none"> ◆可燃物は部外者の目に届かない場所に整理整頓する ◆ごみの回収日を把握しておく。 ◆ごみ回収のルールを徹底する。 ◆自転車等のカゴに物を放置しないようにする。 ◆車両等のボディカバーは防災製品を使用する。 ◆新聞やチラシはこまめに取り込む。 ◆郵便受けから新聞やチラシがはみ出さないよう、業者に依頼する。
4. 火災の初期対応	<ul style="list-style-type: none"> ◆消火器や簡易消火具を設置する。 ◆消火器の使用方法は家族みんなが把握しておく。 ◆放火監視機器や住宅用火災警報器を導入する。 ◆これらの機器が作動した場合の初動対応について、把握しておく。 ◆消防署・自治会・町会等が行う消火活動訓練に参加する。
5. 家族や近隣との協力体制	<ul style="list-style-type: none"> ◆近隣者との親睦を深め、お互いの放火火災防止の工夫など話し合っておく。 ◆長期不在や外出時には、「お隣さんへ一声かけて」運動をお互いに習慣づける。 ◆町会・自治会を母体とした自主防災組織への参加意識を高める。 ◆日頃から家族で放火火災防止対策の心構えを話し合っておく。 ◆地域で開催される防火講習会や消防訓練等に参加し、放火火災予防への関心を高める。 ◆広報資料やパンフレットの内容を理解し、防火意識の向上を心掛ける。 ◆幼年・少年消防クラブ活動の趣旨を理解し、防火を通じた子供たちの育成に協力する。

○ 評価シートB（事業所用）

B. あなたの勤め先の放火火災に対する危険度のチェックシート



以下の質問に答えて、放火火災に対するご自分の勤務先の危険度をチェックしてみましょう。

	質問	回答
1	事業所周辺の道路には、街路灯が設置されていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	事業所周辺の道路は、深夜でも人通りがありますか？	<input type="checkbox"/> 多少・かなりある <input type="checkbox"/> ほとんどない
3	事業所周辺の道路は、主として近隣者だけが通行する道路ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	事業所付近で放火が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	<input type="checkbox"/> 発生したことがない <input type="checkbox"/> 発生したことがある
5	事業所付近で暴力事件、ひったくり、痴漢等が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	<input type="checkbox"/> 発生したことがない <input type="checkbox"/> 発生したことがある
6	事業所の出入業者を確実に把握し、出入り管理を徹底していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
7	使用していない出入口や物品倉庫等の施錠管理は徹底していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
8	深夜でも常夜灯などで入口を明るくしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
9	事業所の周囲や、トイレ、階段等、死角となりやすい箇所の巡回警備は実施していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
10	特に夜間や休日の巡回警備を実施していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
11	侵入監視センサー、熱線センサー付き照明器具のいずれかを設置していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
12	事業所の周囲等、他人の目の届く所に、新聞や雑誌等の燃えやすいものは置いてありませんか？	<input type="checkbox"/> 置いていない <input type="checkbox"/> 置いている
13	ごみは回収日の決められた時間帯に出すようにしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
14	トイレや階段等、事業所内で死角となりやすい箇所を定期的に巡回し、可燃物を整理・除去する体制はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
15	郵便受けの郵便物等は早目に取り込んでいますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
16	やむを得ず屋外に製品や材料等を置く場合、部外者の目に触れないよう、それらを防災シートで覆っていますか？	<input type="checkbox"/> はい・可燃物を置かない <input type="checkbox"/> いいえ
17	自動火災報知設備が設置されていますか？	<input type="checkbox"/> はい・設置義務がない <input type="checkbox"/> いいえ
18	定期的に消防訓練を実施する等、従業員への指導・教育を行っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
19	防火対象物や消防用設備等の点検を定期的に行い、消防署に届け出ていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
20	消防用設備等(例:消火器)の使用方法は、従業員全員に徹底していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
21	付近に監視カメラ等の放火火災対策機器は設置していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ・知らない
22	防火管理者を選任し、消防署への届け出は行ってありますか？	<input type="checkbox"/> はい・届出義務がない <input type="checkbox"/> いいえ・分からない
23	事業所で定める消防計画の役割分担は、全ての従業員に周知させていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
24	出入口や休憩室に、放火火災に関する注意を呼びかけるポスターや立て看板を掲示していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
25	各職場の火元責任者レベルで、放火火災予防対策を徹底するための会議を定期的に行っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
26	地域町内会等と連携し、放火火災予防対策用の広報を実施していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

全ての回答欄にチェックを入れ終わりましたら、「採点票」を用いて点数を付けてみましょう。 → 「採点票」へ進む

○ 採点票（事業所用）



先ほどの評価シートB(事業所用)でチェックした回答内容と、下表の回答内容が一致したものが得点することができます。

得点したものについては配点欄に○印を付け、そして、○印で囲んだ得点を中項目ごとに集計してみましょう。

中項目	質問番号 (小項目)	回答内容	配点	中項目ごとの 合計点
1 環境要因	1	はい	20	点
	2	多少・かなりある	19	
	3	はい	25	
	4	発生したことがない	18	
	5	発生したことがない	18	
2 敷地・建物への 侵入防止	6	はい	19	点
	7	はい	16	
	8	はい	18	
	9	はい	18	
	10	はい	17	
	11	はい	12	
3 可燃物等の整理	12	置いていない	24	点
	13	はい	21	
	14	はい	17	
	15	はい	20	
	16	はい・可燃物を置かない	18	
4 火災の初期対応	17	はい・設置義務がない	17	点
	18	はい	21	
	19	はい	21	
	20	はい	24	
	21	はい	17	
5 家族や近隣との 協力体制	22	はい・届出義務がない	20	点
	23	はい	16	
	24	はい	23	
	25	はい	21	
	26	はい	20	

自由意見欄（回答を終えた感想等をご記入ください）

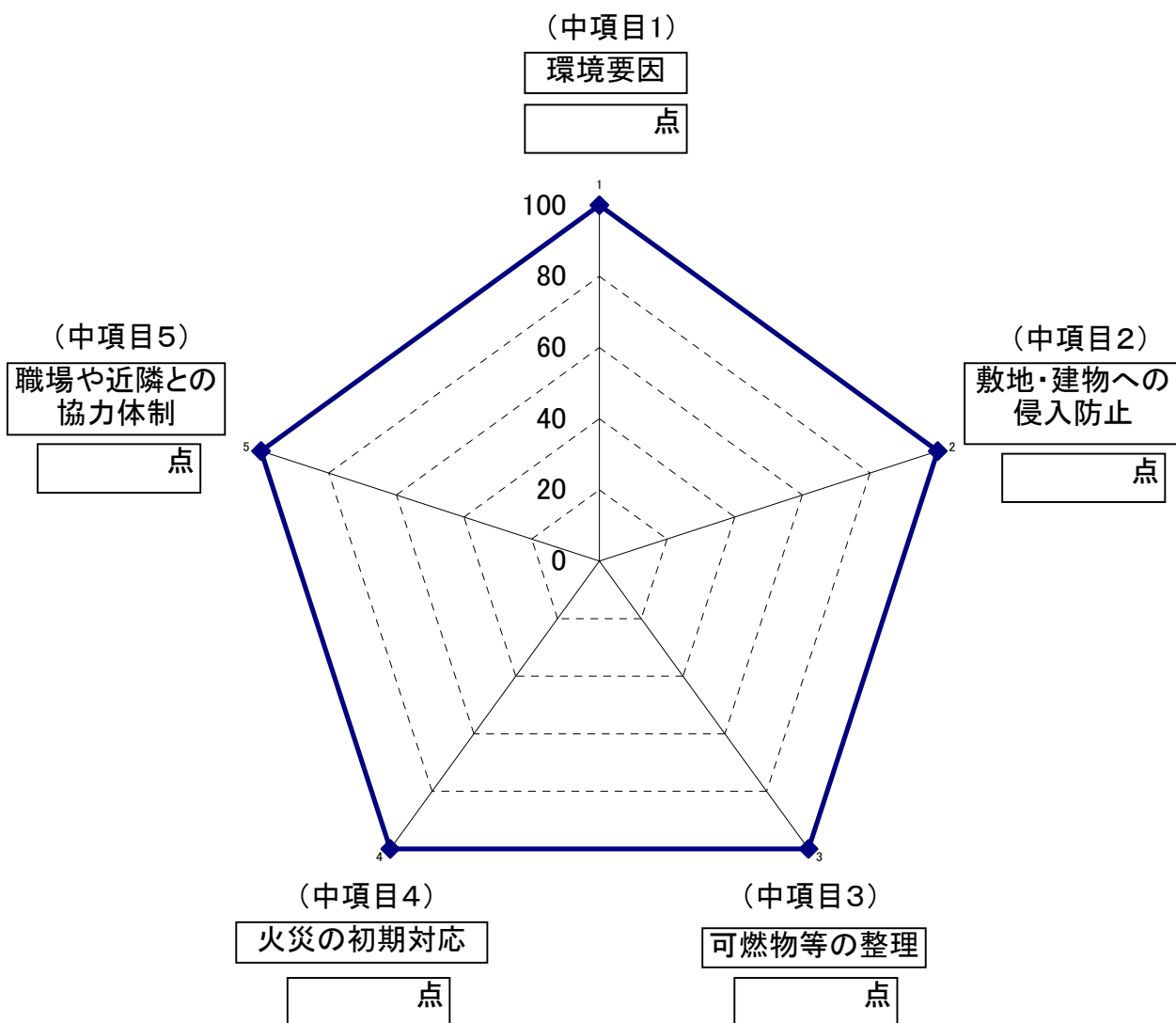
中項目ごとの合計点を記入し終わりましたら、「評価結果票」を用いてレーダーチャート上に中項目ごとの合計点を転記し、自己評価してみましょう。 → 「評価結果票」へ進む

○ 評価結果票（事業所用）

あなたの勤め先の放火火災に対する危険度 評価結果

採点結果票の中項目の合計点をレーダーチャートに転記してみましょう。

そして、中項目ごとの合計点の位置を線で結んでみましょう。



得点の低い中項目については「対策集例(事業所用)」を参考にして、有効な対策を講じましょう。

→ 「対策集例」へ進む

○ 対策集例（事業所用）

B. あなたの勤め先における放火火災の防止に向けた対策集例

中項目	対応策の具体例
1. 環境要因	<ul style="list-style-type: none"> ◆自治会と連携して行うパトロールに努めて参加する。 ◆地域における一声運動に心掛けるよう、従業員に指導する。 ◆周辺の街路灯設置や玉切れの交換を自治会等に要望する。 ◆不審な通行人に気付いたら動向に注意するよう、従業員に指導する。
2. 敷地・建物への侵入防止	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業所の出入口や倉庫・車庫・物置等は、夜間の施錠管理を徹底する。 ◆夜間・休日でも容易に開錠されないための防犯ブザーを設置する。 ◆出入管理体制を確立し、不法侵入を防止する。 ◆出入口や通用口をある程度特定し、監視体制を強化する。 ◆勤務時間内に無人となる空室、物品倉庫、更衣室等は施錠する。 ◆死角となる箇所に侵入監視センサー等を導入する。 ◆これらの機器が作動した場合の初動対応について把握しておく。 ◆地域連携の警戒パトロールに参加する。 ◆事業所の入口に常夜灯を設ける等、照明器具の導入を進める。 ◆夜間や休日の巡回警備を行う。 ◆建物外壁の不燃化と補修を行う。
3. 可燃物等の整理	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業所の周囲や廊下・階段に死角をつくる要因となる可燃物等の整理整頓を行う。 ◆止むを得ず屋外に廃材やごみ等の可燃物を置く場合、防災シートで覆う。 ◆ごみの回収日を把握し、回収時間帯に合わせて出す。 ◆ごみ回収のルールを徹底する。 ◆事業所の周囲やトイレ、階段等、死角となりやすい箇所について、可燃物の整理除去を定期的に行う。 ◆新聞や受信文書等はこまめに取り込む。 ◆郵便受けから新聞やチラシがはみ出さないよう、業者に依頼する。
4. 火災の初期対応	<ul style="list-style-type: none"> ◆自動火災報知設備等が発報した場合の初動対応を徹底しておく。 ◆消火器や屋内外の消火栓による消火方法を徹底する。 ◆定期的に消防訓練を実施する。 ◆消防署・自治会・町会等と連携して行う消防訓練に参加する。 ◆必要に応じて放火監視機器の導入を検討する。
5. 職場や近隣との協力体制	<ul style="list-style-type: none"> ◆近隣事業者や自治体との交流を深め、お互いの放火防止の工夫など話し合っておく。 ◆出入口や休憩室に、放火火災予防を注意喚起するポスター等を掲示する。 ◆町会・自治会を母体とした自主防災組織への参加意識を高める。 ◆防火管理者・防火責任者・保安責任者等を選任している場合は、常に職責が果たせるよう研鑽する。 ◆地域で開催される防火講習会や消防訓練等に参加し、放火火災予防への関心を高める。 ◆全従業員やテナント関係者に対して、放火火災予防を含めた防火防災の指導・教育を行う。 ◆広報資料やパンフレットを従業員に配布し、防火意識の向上を図る。 ◆火元責任者レベルで放火火災予防対策に関する会議を定期的で開催する。

○ 評価シートC（地域用）

C. あなたの地域の放火火災に対する危険度のチェックシート



以下の質問に答えて、放火火災に対するご自分の住んでいる地域の危険度をチェックしてみましょう。

	質問	回答
1	街路灯の設置状況は、充足されていますか？	<input type="checkbox"/> はい・ほぼ充足されている <input type="checkbox"/> いいえ
2	地域内に、消防署や出張所、警察署や派出所などの施設はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	人気の少ない(神社・寺院や重要史跡等)放火されやすい建物がありますか？	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
4	最近、地域内で放火火災が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	<input type="checkbox"/> 発生したことがない <input type="checkbox"/> 発生したことがある
5	最近、地域内で暴力事件、ひったくり、痴漢等不穏な事件が発生したこと(聞いたこと)がありますか？	<input type="checkbox"/> 発生したことがない <input type="checkbox"/> 発生したことがある
6	地域内には、住宅や店舗・雑居ビル等が密集した場所がありますか？	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
7	夜間の不法駐車や乗り捨て自転車など、放火されやすいものが比較的多い地域ですか？	<input type="checkbox"/> 少ない地域である <input type="checkbox"/> 多い地域である
8	夜間に照明が設けられていない、出入りが容易な駐車場はありますか？	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある
9	地域内には、空き家・空きビル・空室等で、違法侵入のおそれのある建物が多いですか？	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 多い
10	密集住宅等の隣棟間のすき間は、木戸等で囲うなど、部外者の侵入防止を行っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
11	店舗等のバックヤードには、柵等の進入対策がなされていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
12	管理が必要な共用施設(体育館・倉庫等)の施錠管理は徹底していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
13	放火防止のちらしを作成したり、ポスターや立て看板等を設置していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
14	侵入監視センサー、熱線センサー付き照明器具等の設置を促進していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
15	地域内には、監視カメラ等の放火火災対策機器は設置されていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
16	ごみの集積場所以外にごみが放置される傾向がありますか？	<input type="checkbox"/> 放置される傾向がない <input type="checkbox"/> 放置される傾向がある
17	ごみ集積場所におけるごみ出しのルールは守られていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
18	新築・増改築工事現場等で、放火されやすい物が放置されていませんか？	<input type="checkbox"/> 放置されていない <input type="checkbox"/> 放置されている
19	道路面で枯れ草等、放火されやすい危険な場所が放置されていませんか？	<input type="checkbox"/> 放置されていない <input type="checkbox"/> 放置されている
20	住宅の郵便受近辺に可燃物等が散乱しないよう注意を喚起していますか？	<input type="checkbox"/> はい・散乱していない <input type="checkbox"/> いいえ
21	自動販売機の周囲にペットボトルや段ボール等の可燃物が放置されないよう注意を喚起していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

22	地域内の路上で、消火栓上の違法駐車をよく見かけますか？	<input type="checkbox"/> 見かけない <input type="checkbox"/> 見かける
23	住宅用消火器等の消火具は、地域内で普及していると思われますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
24	火災が起こった場合の初期消火方法・通報連絡の手順について、住民に浸透していると思いますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
25	街頭消火器や防火バケツは設置されていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
26	消火活動に関する訓練を定期的に行っていますか。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
27	住宅用火災警報器は、地域内で普及していると思いますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
28	消防署に、消火器による消火訓練等の依頼をした事がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
29	消防署などの消防関連機関と連携して、春秋の火災予防運動時等に火災予防運動に取り組んでいますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
30	地域内で、回覧板の制度はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
31	町内会・自治会等で緊急連絡網はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
32	町内会や自治会等の会合は、2ヶ月に1度程度以上、定期的に行われていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
33	町内会・自治会では、他の地域との防災に関する意見交換を行ったことがありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
34	町内会・自治会では、防災などについて、他の町内会等が行っている方策が、どのようなものかご存知ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
35	消火器等の設置場所について十分な広報を行っていると思いますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ・消火器が設置されていない
36	町内会・自治会・商店会・団地等で、放火火災防止に関する話し合いが行われていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ・わからない
37	自主防災組織や町内会・自治会等において、犯罪抑止の警戒パトロールを実施していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
38	建物外周部や駐車場等の放火火災危険箇所について、住民・事業所が主体的に確認するよう、働きかけしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
39	放火火災防止対策は、地域ぐるみの取り組みが有効だと思いますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
40	放火火災防止対策に関し、地域住民の意識・関心は高いと思われますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
41	地域ぐるみで防災指導会等の活動や行事を定期的に行っていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

全ての回答欄にチェックを入れ終わりましたら、「採点票」を用いて点数を付けてみましょう。 → 「採点票」へ進む

○ 採点票（地域用）



先ほどの評価シートC(地域用)でチェックした回答内容と、下表の回答内容が一致したものだけが得点することができます。

得点したものについては配点欄に○印を付け、そして、○印で囲んだ得点を中項目ごとに集計してみましょう。

中項目	質問番号 (小項目)	回答内容	配点	中項目ごとの 合計
1 環境要因	1	はい・ほぼ充足されている	19	点
	2	はい	14	
	3	ない	11	
	4	発生したことがない	13	
	5	発生したことがない	14	
	6	ない	14	
	7	少ない地域である	15	
2 敷地・建物への 侵入防止	8	ない	12	点
	9	少ない	16	
	10	はい	11	
	11	はい	11	
	12	はい	11	
	13	はい	15	
	14	はい	12	
3 可燃物等の 整理	16	放置される傾向がない	20	点
	17	はい	15	
	18	放置されていない	18	
	19	放置されていない	18	
	20	はい・散乱していない	15	
	21	はい	14	

4 火災の 初期対応	22	見かけない	13	点
	23	はい	15	
	24	はい	16	
	25	はい	15	
	26	はい	16	
	27	はい	13	
	28	はい	12	
5 コミュニティ	29	はい	15	点
	30	はい	14	
	31	はい	14	
	32	はい	14	
	33	はい	15	
	34	はい	14	
	35	はい	14	
6 住民同士の 協力体制	36	はい	17	点
	37	はい	18	
	38	はい	18	
	39	はい	14	
	40	はい	17	
	41	はい	16	

自由意見欄（回答を終えた感想等をご記入ください）

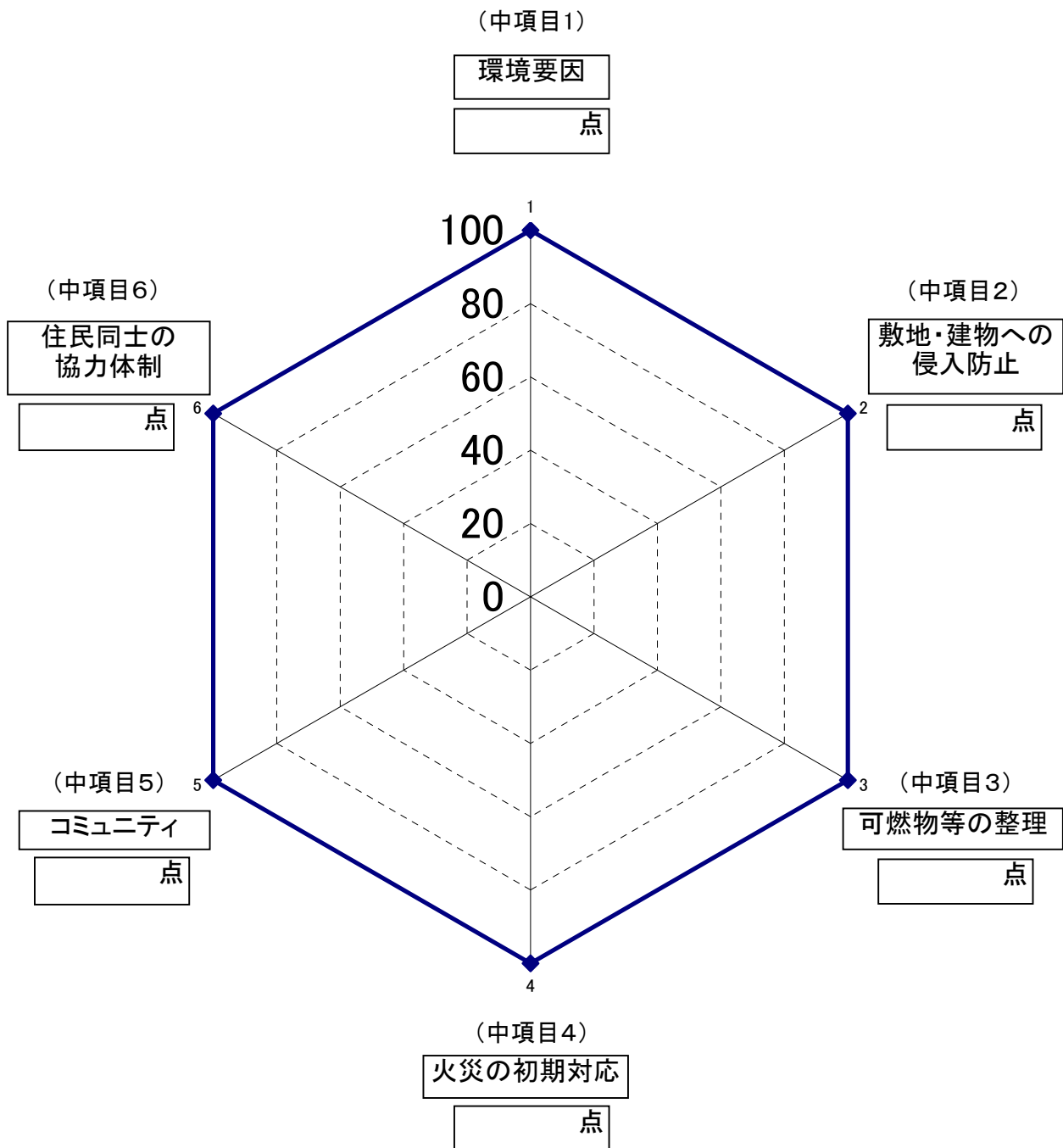
中項目ごとの合計点を記入し終わりましたら、「評価結果票」を用いてレーダーチャートに中項目ごとの合計点を転記し、自己評価してみましょう。 → 「評価結果票」へ進む

○ 評価結果票（地域用）

あなたの地域の放火火災に対する危険度 評価結果

採点結果票の中項目の合計点をレーダーチャートに転記してみましょう。

そして、中項目ごとの合計点の位置を線で結んでみましょう。



得点の低い中項目については「対策集例(地域用)」を参考にして、有効な対策を講じましょう。

→ 「対策集例」へ進む

○ 対策集例（地域用）

C. あなたの地域における放火火災の防止に向けた対策集例

中項目	対応策の具体例
1. 環境要因	<ul style="list-style-type: none"> ◆警察等と連携し、警戒パトロールを実施する。 ◆街路灯の整備を行政の担当部署に要望し、明るい道路の実現を目指す。 ◆地域内の一声運動を実施し、不審者への警戒態勢を強める。 ◆不審者に気付いたら、動向を注視する。 ◆放火監視機器等の導入を行政の担当部署に要望し、放火防止に役立てる。 ◆放火監視機器設置済の表示を出す。 ◆一戸一灯運動を実施する。
2. 敷地・建物への侵入防止	<ul style="list-style-type: none"> ◆空き家等、不審者の進入防止対策について、地域ぐるみの取組みを行う。 ◆警察と連携し、パトロールを実施する。 ◆放火火災防止のパンフ・ちらし・立て看板等の作成配布を行う。 ◆地域に対する広報資料により、放火火災防止に対する警戒心を高める。 ◆侵入監視センサー等の機器導入について、自治会・行政機関の担当者が連携して促進を図る。 ◆放火監視機器等が作動した場合の初動対応について、広報活動を通じて地域住民に周知しておく。 ◆建築工事中の建物への不審者の侵入等に注意する。
3. 可燃物等の整理	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域内のごみ出しのルールを徹底させる。 ◆定期的にごみ集積場所の清掃を行う。 ◆お互いに可燃物を放置しないよう、地域内に呼びかける。 ◆工事材料や廃材等可燃物の整理整頓について、工事責任者に指導する。 ◆放火火災防止の観点から、警察・道路管理者等との協力により放置車両の移動や違法広告物の撤去を徹底する。 ◆郵便受けから新聞やチラシがはみ出さないよう、業者に依頼する。 ◆枯れ草等の出火危険場所は、消防・自治会が協力して関係者に指導する。 ◆不法投棄されたごみについて、清掃事務所等へ撤去を依頼する。
4. 火災の初期対応	<ul style="list-style-type: none"> ◆警察・道路管理者等との協力により放置車両の移動や撤去を徹底する。 ◆家庭用消火器の設置を推進するよう住民に広報する。 ◆不法駐車禁止等の立て看板等を設置し、消防活動阻害要因の排除を呼びかける。 ◆消火器の使用方法や通報連絡の手順について、自治会等の訓練を通じて住民に指導する。 ◆地域の実情に応じて、街頭消火器の設置を行政に要望する。 ◆消防訓練や講習会により、近隣協力体制の強化を図る。
5. コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ◆放火火災予防における地域協力の重要性について、住民の認識を高める。 ◆地域でセミナーや行事を積極的に企画し、地域住民の連携を深める。 ◆旅行等不在時の用心のため、お互いに近隣への声かけ運動を習慣づける。 ◆不審者の動向を注視する等、地域一体的な警戒心を高める。 ◆自主防災組織や町内会・自治会等の連携による放火火災予防対策への取組みを強化する。
6. 住民同士の協力体制	<ul style="list-style-type: none"> ◆連続放火が発生している場合、消防車のサイレンが聞こえた際、一斉に照明を点灯したり、窓を開けたりする。 ◆放火火災予防における地域協力の重要性について、住民の認識を高める。 ◆地域でセミナー等を積極的に企画し、地域住民の連携を深める。 ◆旅行等不在時の用心のため、お互いに近隣への声かけ運動を習慣づける。 ◆不審者の動向を注視する等、地域一体的な警戒心を高める。 ◆自主防災組織や町内会・自治会等の連携による放火火災予防対策への取組みを強化する。 ◆発災時対応訓練や講習会を積極的に実施し、近隣者による連携体制を強化する。 ◆自治会等メーリングリストで注意喚起メールを出す。